

一 次の語の活用表の空欄を埋め、表を完成させなさい。

基本形	白	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
さわやかだ	しろ	さわやか	しろ	くかつ	だ	な	なら	○
			だろ	にでだつ				○

二 次の文章の中にある形容詞すべてに―線を書き、形容動詞すべてには||線を書きなさい。

ゴールデンウィークは水族館に行った。イルカショーのイルカの回転ジャンプは
 (連用形) すばらしく、見事だった。いちばんかわいかったのはペンギンである。ペンギンのエサやり
 (連用形) タイムでは、子どもたちがペンギンに魚をやった。魚はアジで、トングではさんでペン
 (未然形) ギンの口に持っていくのだが、子どもにはむずかしからう。なかなかうまくあげられず、
 (連用形) ペンギンはバタバタと暴れ、不満な様子だった。だが、子どもにとってはそんな体験も
 (連用形) 有意義であっただろう。 ※トング：食品をはさむ道具

三 次の文の―線部と文法的に同じ働きの「ない」をあとのアオの中から選び、記号に○をつけなさい。

・私には芸術家になれるようなセンスはない。
 形容詞(存在しないという意味をもつ)

ア 約束を破らないと決めたから、何があっても約束を守ります。
 助動詞「ない」(付属語)

イ もう迷っている時間などあまりないのはわかっている。
 形容詞(存在しない)
 ウ 君が思っているほどこの数学の問題は難しくない。
 形式形容詞

エ 今日月曜日で、図書館閉館日なので本は借りにいけません。
 助動詞「ない」(付属語)

オ いい天気ではないので、ベランダに洗濯を干すのはやめておこう。
 形式形容詞

四 次にあげる漢字に送り仮名をつけて、指定された品詞の終止形を書きなさい。(例)を参考にしなさい。

(例) 形容動詞→冷(たい)

- ① 形容詞→暖(かい)
- ② 形容動詞→暖(かだ)
- ③ 形容詞→楽(しい)
- ④ 動詞→楽(しむ)
- ⑤ 形容詞→軽(い)
- ⑥ 形容動詞→軽(やかだ)

